

編集後記

梅雨もあけ、暑い日が続きます。今年も電力の需給状況が厳しいようで、節電にいつそう取り組まなくてはならないかと思ひ、熱中症にならないよう注意しながら、省エネに努めようかと思うところです。このところ、息子を保育園に送っていくということを言い訳にして、自転車通勤から遠ざかっておりましたが、梅雨も明けたのをよい機会に再開しようと思ひ立ち、折りたたみ自転車を引っ張り出しました。

その2歳の息子の話し相手をしているときですが、しばしば「なに？」と聞かれます。言葉が聞き取れなかったのか意味がわからないのか、どちらともわからないという状況の中、なるべく正確に意味を伝えようと思ひながら答えると、さらに「なに？」と続きます。いろいろと言い換へながら何回も繰り返しますが、「そっか」と納得して終わることは稀です。長い文章は理解できないかと、徐々に説明が短くなって、こんな答えて間違っていないかと自問自答しながら、最後には一言だけになることも。彼の興味のある

乗り物や動物の話に例えると、うやむやに終わるのは、理解したからかというよりも関心が移ったから。まだまだ私の説明力不足のようです。自分自身でもよく理解していなかったということも含めて、私が理解させられることのほうが多いです。このように、わかりやすいように例えることや、正しい説明をしようと自問自答していくことは、事物を抽象化していくという作業を行っていることに相当するのでしょうか、本当に重要なことが見えてくるのかもしれないと感じたところです。

さてこのたび、2年の任期を終えることになりました。その間、プラズマ物理一般という分野での企画記事を担当させていただきました。提案させていただきました企画記事を快く、取りまとめ、著述していただいた先生方大変感謝しております。丁寧に審議していただきました編集委員の方々、様々なサポートをしていただきました学会事務の方々に、この場をかりてお礼を申し上げます。

(吉沼幹朗)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	小川 雄一	副 会 長	斧 高一	二宮 博正 (推薦委員長)	常務理事	西村 新 (総務委員長)
理 事	疇地 宏 上杉 喜彦 坂本 慶司 (広報委員長) 永津 雅章 (企画委員長) 山崎 耕造		安藤 晃 甲斐 俊也 清水 克祐 (財務委員長) 福山 淳 米田 仁紀 (編集委員長)		石原 修 (研究部会連絡委員長) 小森 彰夫 (支部・地区研究連絡会委員長) 白谷 正治 (年会運営委員長) 堀池 寛	
監 事	市村 真		中澤 一郎			

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：米田仁紀(電通大)

エディタ：安藤 晃(東北大)、坂本瑞樹(筑波大)、中村祐司(京大)、村上匡且(阪大)、室賀健夫(核融合研)、佐々木浩一(北大)

編集委員：石田 學(JAXA)、伊藤剛仁(阪大)、井 通暁(東大)、今井 誠(京大)、岩本晃史(核融合研)、大場恭子(東工大)、岡本 敦(東北大)、梶村好宏(明石高専)、菊池崇志(長岡技科大)、古賀麻由子(兵庫県立大)、佐々木 明(原子力機構)、佐竹真介(核融合研)、佐藤正泰(原子力機構)、杉山貴彦(名大)、高橋和生(京都工繊大)、田中将裕(核融合研)、土屋文(名城大)、成嶋吉朗(核融合研)、長谷川裕記(核融合研)、廣瀬貴規(原子力機構)、福山隆雄(愛媛大)、藤澤彰英(九大応力研)、松浦寛人(大阪府立大)、村中崇信(中京大)、藪内俊毅(阪大)、山田英明(産総研)、山家清之(新潟大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第88巻第8号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円(本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2012年(平成24年)8月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。